



## 家電解析のプロが新開設 本格的な室内野球練習場

有限会社雁木製作所／Kariki Dream Base

代表取締役社長 雁木和良

**八木** 大阪市城東区に拠点を置く、有限会社雁木製作所さんにお邪魔しています。家電製品の修理や解析が主な事業だそうですね。まず、会社の歴史からおうかがいできますか？

**雁木** 弊社は、私の祖父が1970年に創業した会社で、昨年2020年の暮れに満50周年を迎えることができました。父が2代目社長、今は3代目として私が跡を受け継いでいます。祖父が創業前に勤めていた大手家電メーカーの商品を修理することが弊社の主な事業でして、初めはガス機器がメインだったものの、1980年代から電子レンジが中心を占めるようになりました。その後はIHクッキングヒーターや食洗機など、さまざまな家電製品の検収・解析・修理を承っています。



**八木** 時代の移り変わりとともに業務の幅を広げてこられたんですね。インタビューー 八木裕（野球解説者）  
家電の修理や解析というのは、具体的にはどういった仕事なんでしょう？

**雁木** メーカーで製造される商品は、どれだけ精密な技術を施しても100%が良品のみとはいかず、使用後に故障が出てメーカー側に戻ってくる場合があります。そうした商品を私たちがメーカーに代わって点検し、故障の原因を突き止め、製造現場へフィードバックしているんです。

**八木** 故障への対応はメーカーの信用に関わる大事な仕事ですから、原因をいち早く見つけて直せるだけの力量がないと務まらないですね。新しい商品が次々に登場する中で、技術をブラッシュアップしていく努力も必要になるのでは？

**雁木** はい。うちの社員は常日頃からまじめにこつこつをモットーに細かい部分まで勉強していますから、新しい商品への対応も比較的早いです。私も見ていて頼もしいですね。

**八木** さて、そんな雁木製作所さんでは、2021年にスポーツ事業部を新設され、野球の室内練習場、Kariki Dream Base（カリキドリームベース）をオープンしたのだとか。家電の修理から野球とは、大胆な事業展開ですね。

**雁木** 実は、地元の少年野球チームで監督をしていた時、練習場所の確保にとっても苦労した経験があります。河川敷のグラウンドを他のチームと取り合っていたんです。そんなある日、近所に室内練習場が見つかったので行ってみたら、すごく有意義な練習ができて楽しかったんですよ！ それ以来、こんな施設をいつか自分たちで持てないかなとずっと考えていたところで、今回いよいよ実行に移したというわけです。検収工場のすぐ上にありますので、八木さんもぜひ練習場をご覧になってください！

## 家電解析のプロが新開設 本格的な室内野球練習場

**八木** ——おお、想像以上に広いですね！ ブルペンもあるんだ。

**雁木** ブルペンだけ、スパイクを履いて使えるようにしました。

**八木** 今日は外の気温がかなり上がっていますが、室内は空調がしっかり効いているから快適ですね。すごい、ピッチングマシンも2台ある。



野球の室内練習場を見学する八木さん

**雁木** アーム式のマシンは硬式と軟式のボールのどちらも使えて、ホイール式のほうは硬式専用を設定しています。エアコンはビニールハウスなどに使われる農業用のものを設置しているんですよ。

**八木** 贅沢な設備ですねえ。野球をする側の立場で言うと、環境ってすごく大事なんです。例えば、古くてきれいとはいえないところで球を打つよりも、Kariki Dream Baseさんのようなきれいで設備の整ったいい環境の中で打っているほうが調子上がることも、本当にありますからね。そういう意味でも、このKariki Dream Baseはアマチュア野球の練習環境として完璧に近いと思います。



**雁木** 嬉しいなあ。八木さんにそう言っていただけるとつくった甲斐があります！

**八木** 御社は、家電の修理という困った人を助ける事業にずっと携わってきていますよね。同様に、今度はスポーツ事業においても、練習場所に困っている野球チームを助けることにつながるという面では、一見まったく関わりがないようでも、実は目的的部分は同じだと思うんです。

**雁木** ありがとうございます。こうして事業を展開できたのも、常に変わらず協力してくれる従業員あってのことなので、とても感謝しているんです。今後も、みなさんからより信頼いただけるような会社に成長して

いきたいですね！

**八木** 困った人を助ける会社、それが雁木製作所さんの本質なんだとよくわかりました。修理に野球に、これからも頑張ってください！

### 「仕事を楽しむ」とは…

人が気付かないところに気付いていち早く対応し、お客様に喜んでいただけることが自分にとっての楽しみです。野球練習場の運営でも同様に、周囲の方をサポートできた瞬間に喜びを感じますね。

(雁木和良)